



阿蘇海・野田川を美しく！  
天橋立を世界遺産に！

環境保全型水稲栽培

# 浅水代かき実演会

## 1 日時

平成20年5月8日(木) 午前10:00～

## 2 場所

①与謝野町温江 午前10:00～

②与謝野町石川 午後13:30～

## 3 内容

①阿蘇海、野田川の現状報告(京都府丹後広域振興局)

②最新の代かきハローによる浅水しろかき実演(JA全農京都)

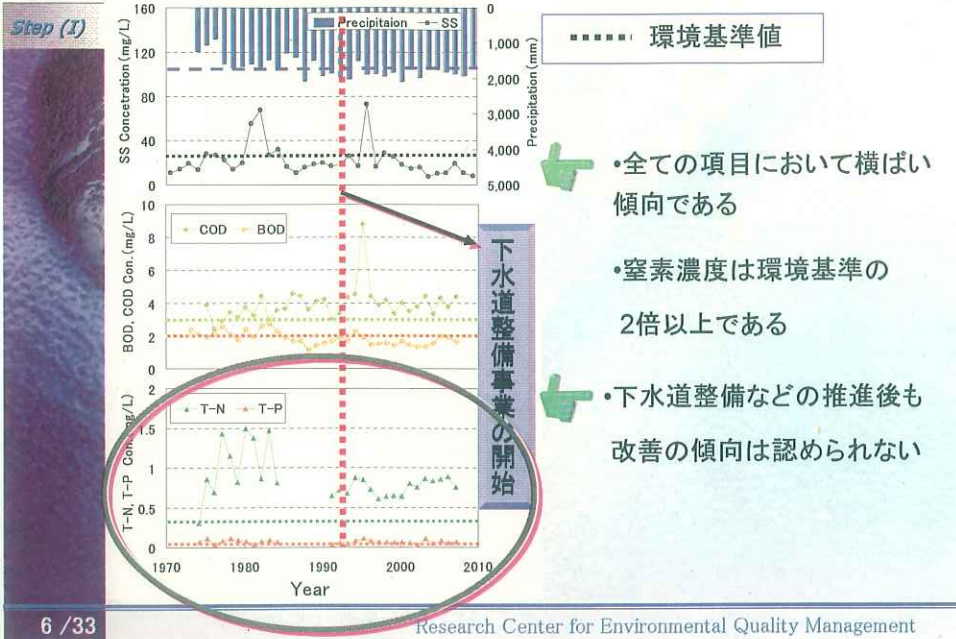
## 4 主催

阿蘇海環境づくり協働会議、JA全農京都

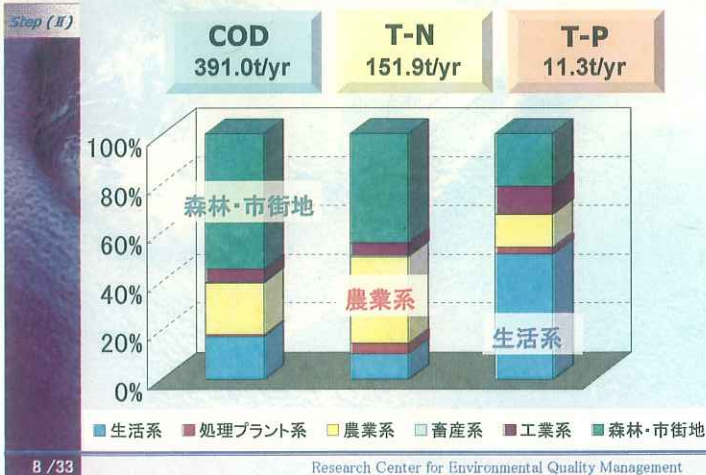
# 1 阿蘇海と野田川の環境悪化について



## 野田川水質の現状



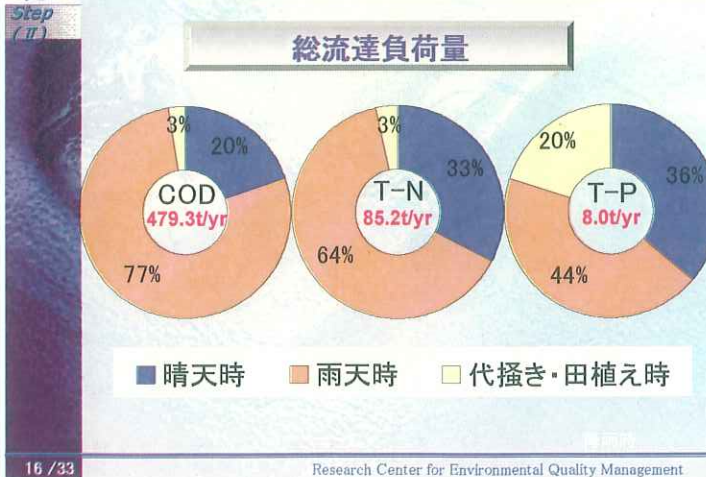
## 原単位法による汚濁排出負荷量の算定



農業分野もチッソ (N) 等の負荷が見られ、無関係ではありません。



## 河川実測法による流達負荷量の算定



代かき・田植時にはリン (P) の負荷が大きくなっています。

## 2 農業分野でできること

- 浅水による代かき作業を実施します。
- 京の豆っこ米（＝特別栽培米、エコファーマー）の推進による安全・安心な生産環境づくりを実施します。
- 側条施肥機能付きの田植機を利用します。
- 畦塗りを徹底し、畦畔からの漏水を防止します。
- 秋に稲わらをすき込むことにより、稲わら等の有機物やチッソ（N）の流出を防ぎます。



畦塗り機による畦畔管理



浅水代かき

## 3 浅水代かきの特徴

### 【通常の代かき・田植えの方法】

耕起→肥料散布→碎土→水張り→深水による代かき→落水→田植え  
↑  
ここでチッソ（N）、リン（P）  
が流出します

### 【浅水代かき・田植えの方法】

耕起→肥料散布→碎土→水張り→浅水による代かき→田植え  
↑  
落水をしません

- ポイント** →浅水代かきにより田植え前の強制落水を控えます。  
→田面の高い部分が見え隠れする程度に水を張ります。  
→できるだけ代かきハローを使用します。  
(作業速度もアップします)